

静岡県における子どもの心の診療拠点病院機構推進事業

静岡県厚生部福祉こども局こども家庭室

1. 拠点病院の概要

1) 名称：地方独立行政法人 静岡県立病院機構

静岡県立こども病院 こどもと家族のこころの診療センター

2) 診療部門（こころの診療科）

- ①外来部門（総合外来、不登校サポート外来、特別支援教育サポート外来）
- ②入院部門（36床、開放・閉鎖・ハイケアユニットで構成される複合型病棟）
- ③コンサルテーション・リエゾン部門

3) 連携・啓発・育成部門

- ①関連機関との連携、子どもの精神保健に関する啓発活動
- ②児童精神科医の育成・他の専門職の研修

2. 事業実績と今後の計画

①子どもの心の診療支援（連携）事業

事業計画	21年度事業実績（4月～8月）	22年度の計画
地域の医療機関から相談を受けた様々な子どもの心の問題、児童虐待や発達障害の症例に対する 診療支援	紹介患者の受入件数：228件 新入院患者数：16件（緊急入院2件）	21年度の事業を継続
地域の保健福祉関係機関等から相談を受けた様々な子どもの心の問題、児童虐待や発達障害の症例に対する 医学的支援	(1)児童精神科医療機関の少ない東部地域で「保護者のための相談会」：15件 (2)教師や保育士などを対象とした「専門家のための相談会」：5件 ＜主な相談内容＞ ・不登校 ・場面緘黙 ・幼稚園や学校で集団行動が取れない ・発達の遅れ ・セカンドオピニオン	①相談会の継続 ②専門家の対象を教育相談職員、保健師、児童相談所職員などの職種に拡大 ③児童養護施設などの巡回相談
問題行動事例の発生時における 医師等の派遣	静岡県CRTに拠点病院職員を2回派遣	本事業を関係機関に周知していく。
地域の保健福祉関係機関等との 連携会議の開催	①児童相談所および教育相談機関の連絡会等への参加及び助言（10回）	21年度の事業を継続

	②拠点病院と各児童相談所との合同連絡会議の開催を予定(10月)	
--	---------------------------------	--

②子どもの心の診療関係者研修事業

事業計画	21年度事業実績	22年度の計画
医師等専門職に対する 実地研修等の実施	①「思春期における強迫性障害の入院治療について」(講師)大阪市立大学教授 成田善弘氏 ②全国児童青年精神科医療施設協議会での研修に出席予定 ③その他の研修会に出席予定	①外部講師による研修会の開催 ②関連する学会や研修会の活用
地域の医療機関及び保健福祉機関等の職員に対する 講習会等の実施	①「教師のための児童思春期精神保健講座」の開催(年5回) ②県内医療関係者への研修を医師会委託事業として実施(年5回)	21年度の事業を継続

③普及啓発・情報提供事業

事業計画	21年度事業実績	22年度の計画
子どもの心の診療に関する情報を幅広く収集し、地域の医療機関、保健福祉関係機関及び地域住民に対して、ホームページ等による適切な 情報を提供するとともに子どもの心の問題について普及啓発 を図る	①静岡県立こども病院 地域医療連携室より、拠点病院の診療支援について各医療機関へ情報提供 ②県内全小中学校、幼稚園、保育園、保健福祉関係機関などへの「こころの相談会」のポスタ・チラシの配布 ③県ホームページへの子どもの心の拠点病院事業の事業目的や事業内容の掲載	ホームページ等を通じて、子どもの心の問題に関する情報提供を行なっていく。